

『エドワード・サイード OUT OF PLACE』 上映会

および岡真理氏講演会

上映会・講演会趣旨

このたび、佐藤真監督の作品『OUT OF PLACE』を、上智大学大学院グローバル・スタディーズ研究科地域研究専攻の学生が中心となって上映することになりました。

サイードという人生が表象するものを見せてくれるこの映画を多くの方々に観てもらうことで、映画、そしてサイードの人生が描いた希望を共有し、パレスチナの人々にとって魂の拠り所でもあるパレスチナ、そしてパレスチナを通して描かれる、「私たち」にとっての「他者」を想像し、共感したいと私たちは考えています。

さらに私たちの理解と共感を独りよがりなものにしないために、私たちはよい水先案内人を必要とすると考えました。そこで、アラブ文学や映画を語ることを通して、「私たち」に「他者」を想像し、共感することを喚起し続けている岡真理先生に、映画から何かを掴み取るきっかけや、より深い視点から解釈の提示をいただけたらと願い、講演を依頼してご快諾いただきました。4月29日、サイードの友人でもあった大江健三郎氏を招いての初演から、多くの人々の注目を浴びながら、まだまだ鑑賞の機会が少ない本作品を、岡先生とともにみることのできる機会を設けられることを、私たちはたいへんに喜んでます。中東に関わる学生や研究者だけではなく、広く一般の方々にも観ていただきたいと存じます。

なお、この上映会・講演会は、教育研究プログラム「世界に貢献する地域研究」の活動の一環として、学生中心の取り組みとして実施されます。このプログラムは、文部科学省による若手研究者養成のための拠点形成事業「魅力ある大学院教育」イニシアティブによるものです。

日程:2006年10月21日

プログラム: 12:00 ~	開場
13:00 ~	開演
13:15~	映画上映
16:00~	講演会・質疑応答
17:30	終了予定

会場:上智大学8号館207教室

入場無料、自由席(会場の都合から、満席になった場合は入場をお断りすることがあります。)

定員: 80名

お手数ですが、人数把握のため来場予定の方はご氏名、ご連絡先を下記問合せ先のメールアドレスまでご一報ください。

主催: 上智大学大学院グローバル・スタディーズ研究科地域研究専攻

スタッフ 博士前期課程 相川洋介・小村明子・清水理恵・飛内悠子・溝渕正季

協力: アジア文化研究所

問合せ先: 上智大学大学院グローバル・スタディーズ研究科地域研究専攻

「魅力ある大学院教育」イニシアティブ事務局

tel: 03-3238-3755 fax: 03-3238-3690

mail: areastds@sophia.ac.jp

ストーリー

2003年9月パレスチナ出身の世界的知識人であるエドワード・サイードが亡くなった。後半生を過ごしたニューヨークでもなく、生誕の地であるエルサレムでもないレバノンのヴルンマーナに、2004年春、サイードの墓は作られた。

彼の複雑な背景を物語るその墓所のエピソードから、映画は始まる。

荒れ狂う濁流のような歴史に呑まれたパレスチナの土地と人々の暮らし、周辺のアラブの国々で難民として暮らすパレスチナの人々。他方、ディアスポラとして長年の迫害の歴史を生きてきたユダヤ人達。世界中からイスラエルに帰還してきたそのユダヤ人たちが抱える、被害と加害の混在する深い矛盾。

エドワード・サイードの遺志と記憶をめぐる旅は、イスラエル・アラブ地方の知識人たちの証言を道標に。サイードが求め続けた和解と共生の地平を探る。

そして、サイード共にイスラエル・パレスチナの子どもたちの未来のために、音楽による共生を実践しようとしていたダニエル・バレンボイムによる追悼講演の時のピアノ演奏で映画は静かに終わる。(OUT OF PLACE 公式HP より)

関係者略歴

●エドワード・W・サイード

1935年イギリス委任統治下のエルサレムに生まれる。父の事業のためにカイロで育ち 15歳で渡米。プリンストン大、ハーバード大で学位を取得。

コロンビア大英文学教授。比較文学の世界で重要な著作を発表する一方文学批評家としても世界的に知られる。

またパレスチナ問題の代表的な論客として注目を集める。77年からパレスチナ民族評議会議員、93年のオスロ合意を前にアラファトと決裂する。右傾化するアメリカ言論界において妨害、迫害にもかかわらず勇気ある発言を続ける。(OUT OF PLACE 公式HP より)

●佐藤真 (さとう まこと)

1957年、青森県弘前市に生まれる。東京大学文学部哲学科卒。

1985年、各務洋一監督のもとで助監督。のちフリーとなってPR映画、テレビ番組を多数手掛ける。1996年、(有)カサマフィルム設立。

映画美学校主任講師。京都造形芸術大学教授。

2002年、文化庁派遣芸術家在外研究員として英国ロンドンに1年間滞在。

最新作長編ドキュメンタリー作品『エドワード・サイード OUT OF PLACE』は山形国際ドキュメンタリー映画祭 2005 で特別招待。(OUT OF PLACE 公式HP より)

● 岡真理 (おか まり)

1960年東京生まれ。

東京外国語大学大学院修士課程修了。

エジプト・カイロ大学留学、在モロッコ日本国大使館専門調査員を経て、現在、京都大学大学院人間・環境学研究科助教授。

専攻は現代アラブ文学・パレスチナ問題・第三世界フェミニズム思想。

著書に『棗椰子の木陰で』(2006年、青土社)、『彼女の「正しい」名前とは何か』(2000年、青土社)、『記憶/物語』(2000年、岩波書店) など。

京都市在住。

『エドワード・サイード OUT OF PLACE 公式HP』: <http://www.cine.co.jp/said/>